

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州スタートアップフェスタ2021
事業主体 (連絡先)	ハッピーライフワーク信州プロジェクト (松本市城西1-1-43)
事業区分	(6)産業振興、雇用拡大 (オ その他)
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,833,680円 (うち支援金:1,429,000円)

事業内容

アフターコロナという新しい時代の到来によって多様な働き方がより一層注目される今、起業や複業といった働き方の魅力や可能性を多くの人達に発信するとともに、コロナ禍で失われた地域の賑わいを取り戻すために必要な人材を育むためのプロジェクトを、イベントを中心に展開しました。

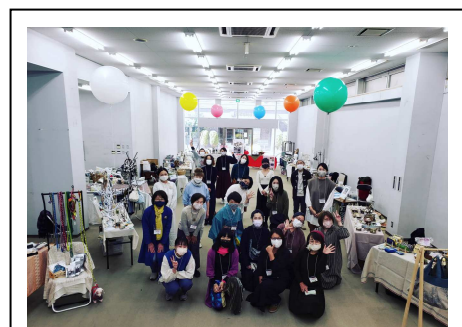
- ・イベント開催：11月3日松本中心市街地一帯にて700名以上参加
- ・地域で活躍するクリエイターやアクティビストを紹介した冊子を5,000部製作配布
- ・地域で活躍するクリエイターやアクティビストの活動などを発信するWebサイトを開設

事業効果

- ①イベントにて実施したスタンプラリーには700名を超える人に参加して頂き、中止になった市民祭の代わりとまではいかなかったが、街歩きを楽しむ多くの人達と賑わいを創出することが出来た。
- ②33GAKUをイベント会場の一つにしたことで、その期待される役割と存在を広く多くの地元の人達に発信することが出来た。
- ③複数の商業施設を会場にしたことで、参加(出店)した起業家やフリーランサーと中心市街地の店舗や飲食店との新たなコラボや連携の可能性を見出すことが出来た。
- ④コロナ禍で孤立してしまっていたフリーランス出店者たちにとっては久々の情報交換やモチベーションアップの場ともなった。
- ⑤冊子やWebサイトを通してイベント後も継続的に信州でスタートアップすることの魅力が発信できた。

今後の取り組み

今後は、より多くの企業や店舗、飲食店を巻き込んだ事業を展開していきます。そして、地域の賑わい創出と経済の回復に寄与するとともに、起業(スタートアップ)に挑戦する人財を地域全体で育てていける土壌づくりに取り組んでいきます。そのために、リアルなイベントの展開に加えて、オンラインを活用したコミュニティ兼人財バンクの運用にも取り組んでいきます。



【会場風景】

【目標・ねらい】

- ①新しい働き方(起業・複業)の魅力と可能性の発信
- ②中心市街地の賑わい創出
- ③地域の魅力づくりとその発信

※自己評価【A】

【理由】

- ・700人を超える参加者とともに安心安全なイベントを創り上げることが出来た。
- ・キッチンカーなどで実際に起業に向けた商談なども行われた。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある